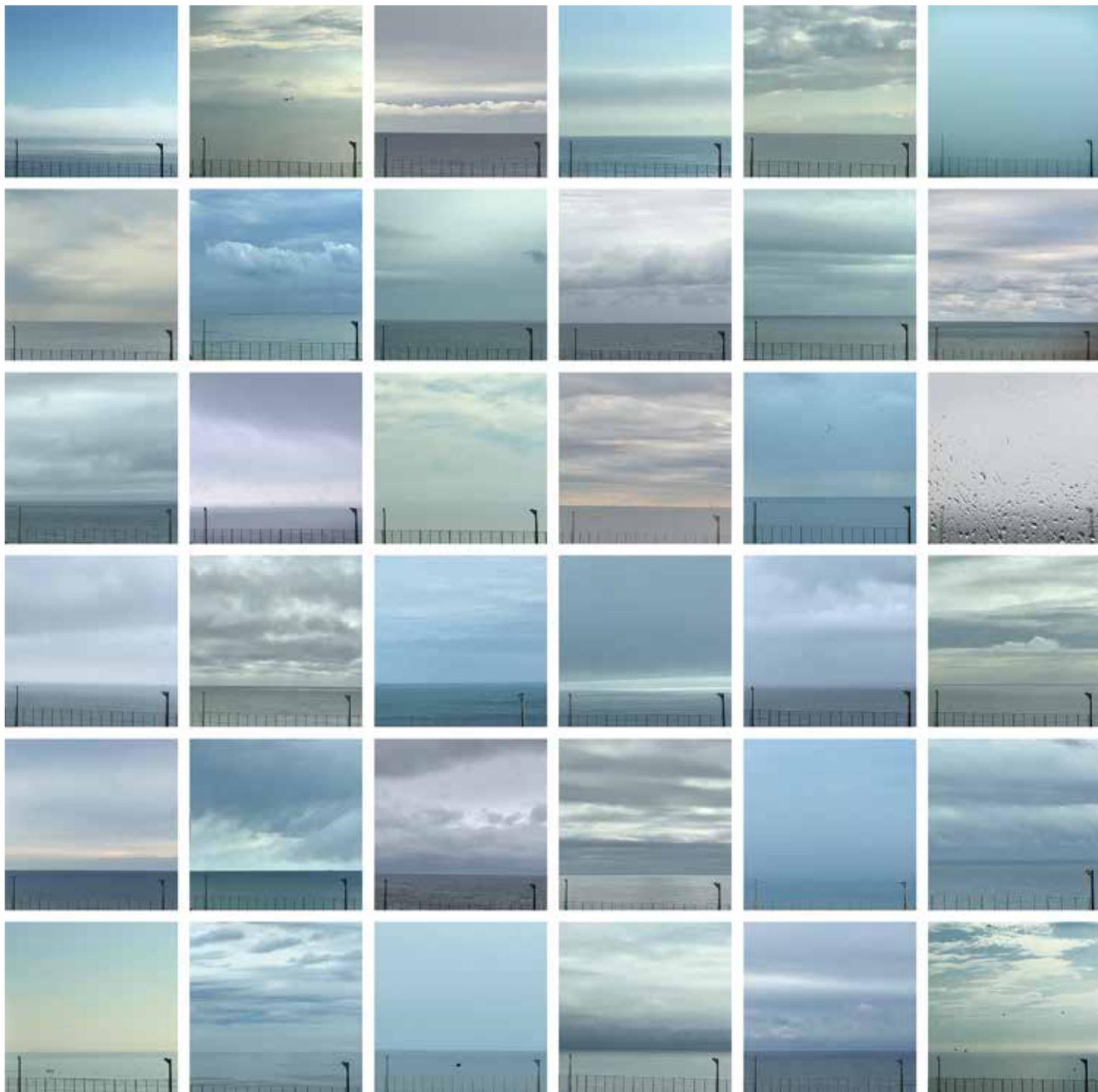


# wing

いわき市男女共同参画情報紙  
Iwaki Gender Equality Journal  
ウィング 2023 | Spring  
vol. 58



## 特集 「ウィズコロナ」を生きる女性のつながり

～ 悩みによりそう取り組み～

- 特集 「ウィズコロナ」を生きる女性のつながり… P2～P4  
NPO こみゅーん /NPO 法人いわきふれあいサポート  
様々な悩み・不安などの相談窓口
- 「いわき市男女共同・多文化共生センター」  
4月開所のお知らせ …………… P4
- 令和4年度事業報告 …………… P5～P7  
「男女共同参画の日」講演会  
転入女性交流のつどい /イクボス養成講座  
「男女共同参画の日」川柳・写真入賞作品
- いわきのさんかくさん …………… P8

# 特集 「ウィズコロナ」を生きる 女性のつながり ～悩みによりそう取り組み～



コロナ禍で長期間にわたり、外出や交流の機会が制限され孤立し、不安や悩みを抱えていても誰にも話せないでいる方も多いのではないのでしょうか？

今回は、妊娠・出産・育児・思春期から更年期にわたる女性の健康をサポートしているNPO法人Commune with 助産師（以下、NPOこみゅーん）と、女性の基本的人権の確立と地位向上を図ることを目的にDV被害者の支援活動をしているNPO法人いわきふれあいサポートに、女性の居場所づくりやDV被害者支援についてのお話をお聞きしました。

## NPOこみゅーん(おしゃべりカフェの運営)

### Q おしゃべりカフェ「こみゅーん」について教えてください。

A 昨年4月から、『福島県コロナ禍における女性のつながりサポート事業』の委託を受け、女性のための居場所として、月に1～2回「おしゃべりカフェこみゅーん」を開催しています。孤立しがちな女性の悩みごとの相談を受けたり、楽しくおしゃべりしながら小物作りや料理などの体験を行ったりと、来られた方がくつろいで元気になれるような居場所づくりを行っています。

また、おしゃべりカフェでは、生理用品もお配りしています。昨年の6月から11月までの間に、カフェに来られた方が17名おり、生理用品の配布は32件ありました。いわきで生活する女性たちが生理用品の購入に困ることのないよう、フードバンク事業を行う団体の方々とも連携し、食料品配布会にも出向いています。今のところ、参加者の多くは若い女性や子育て中の方です。

相談内容は、子育て(発育、保育園、学校)、就労や経済的な悩みまで多種多様です。対面での交流・相談に不安がある方には、電話やメールでの相談にも対応しています。ご自宅への訪問もできます。



### NPOこみゅーんとは

平成18年9月、任意団体Commune with助産師として設立。平成21年4月にNPO法人化。妊娠中から母乳育児卒業期までを中心に、生涯にわたる女性の健康を助産師の専門性で支援する「こみゅーん助産院」の運営のほか、親子フラや交流ひろばなどを行う「こみゅーんクラブ」、研修を受けた子育て経験のあるボランティアスタッフが妊婦や乳幼児のいる家庭を訪問し、話を聴いたり育児や家事を一緒に行う「ホームスタート・こみゅーん」、いのちと性の教育、子育て防災講座などの活動をしています。  
問い合わせ先：0246-23-3303



詳しくはこちらから  
こみゅーんHP

## NPO法人いわきふれあいサポート(DV被害者支援)

※DV(ドメスティックバイオレンス)＝配偶者や恋人・パートナーなど親密な関係にある、またはあった者から振られる身体的、精神的などの暴力による支配のこと

### Q どんな活動をしていますか？

また、最近のDVの相談の傾向について教えてください。

A DV被害者の支援活動としては、まず、相談業務があります。相談は専門的な知識を持つ相談員が対応しています。いわき市は人口が多いため相談件数も多く、DV相談だけでなく多岐にわたり、中には性売春の問題などもあり、借金を背負わされ苦しむ女性からの相談も少なくありません。市の補助で運営しているシェルター(DVを受けた被害者が一時的に避難する施設)の活動もしており、被害者を守りながら、本人が望む自立へのサポートをしています。

最近の傾向としては、夫婦間だけでなく、親子間やきょうだい間のDV被害も増えています。内容も身体的暴力の他、精神的暴力、経済的暴力等、複雑で表面化しづらく、被害者本人もDVを受けていることに気づかず疲弊している場合もあります。また、外国籍の女性からのDV被害の相談も多いです。離婚やビザの問題、言葉の問題もあり自立はなかなか困難です。

SNSをきっかけに交際をスタートし、交際相手の男性を頼って県外からいわきに住み始めた女性からの相談も多くなっています。知らない土地で交際相手以外に頼る人がいないため、周囲に助けを求めにくい背景があると思います。離婚や男女問題、配偶者・恋人による暴力に悩みを抱えている方は、まず、私たちの団体へ電話で相談してみてください。

### NPO法人いわきふれあいサポートとは

平成19年に県内初のシェルターを設置しました。本人がどのような支援や解決を望んでいるのかを確認し、緊急に避難することが望ましい場合は、一時避難としてシェルターやホテルを案内しています。また、被害者の安全を確保しつつ、転居先の確保、生活用品の支援をしながら、自立生活へのサポートを行っています。また、これまで、10年以上にわたり居場所づくり事業として、月1回のコスモスカフェも開催してきました。東日本大震災以降は女性の暴力相談事業として、月2回(第2土曜日、第4水曜日)の面接相談を実施しています。  
問い合わせ先：090-2029-1490 または 090-2029-0997

### 編集委員の感想

- NPOこみゅーんのスタッフの中には助産師の方もいます。助産師は出産だけでなく、子どもから更年期、高齢期までの女性の困りごと、悩みごとなら何でも相談ののってくれます。特に、妊娠前後、女性は大きな体の変化で不安が募ります。生理についての悩みも打ち明けにくい悩みの一つです。一人で悩まずに気軽に電話相談または訪問してみたいかがでしょうか。
- 幼少期から発達段階に応じた教育が必要だと思います。CAP(Child Assault Prevention:子どもたちがいじめや虐待など、暴力についての正しい知識と自分を守る方法を楽しく学ぶ教育プログラム)を導入する学校が増えると良いと思います。
- NPO法人ふれあいサポートの方々が24時間体制で、一時保護の活動をしていることを知りました。市からは緊急補助事業としてホテルやシェルター宿泊費の補助はあるものの、食費やその他の自立支援に必要な経費は、賛助会員を募って寄付を集めて運営しているそうです。まだ使える家具家電の寄付も受け付けています。公的機関の支援がさらに必要だと思います。また、この活動を持続可能な活動にするためには私たち一人ひとりがもっと関心をもつことが大切です。
- 自分を大切に、守ることは権利です。自分がDV被害に遭っている事に気づかず、自分が悪いと思込み苦しんでいませんか？つらい日々を我慢せず、まずは周りに話してみませんか？



## 様々な悩み・不安などの相談窓口

### 主な相談内容

市では女性の悩みについて女性相談員が専門的な立場から相談を受けています。結婚や離婚問題、男女関係、夫や恋人からの暴力や脅迫、売春や援助交際等の悩みなど

- 小名浜、勿来・田人、常磐・遠野地区を除く市内全域にお住まいの方  
相談先：内郷・好間・三和地区保健福祉センター 電話番号：0246-27-8612
- 小名浜、勿来・田人、常磐・遠野地区にお住まいの方  
相談先：小名浜地区保健福祉センター 電話番号：0246-54-2521

詳しくはこちらから▶  
市公式HP



### 無料電話相談窓口

- 福島県東日本大震災による  
女性のための電話相談・ふくしま  
0120-207-440

詳しくはこちらから▶  
福島県HP



- #いのちSOS 0120-061-338
- よりそいホットライン 0120-279-226
- いのちの電話 0120-783-556

詳しくはこちらから▶  
厚生労働省HP



### DV相談窓口

DV相談の新たな窓口として、全国共通の短縮ダイヤル「#8008 (はれれば)」は、発信地等の情報から、最寄りの相談機関の窓口へ電話が自動転送され、直接相談することができます。(通信料は発信者側負担となります)。



▲DV相談+  
(プラス) HP



▲DV相談  
ナビHP

## 令和5年4月に 「いわき市男女共同・多文化共生センター」を開所します

### ～多様性社会の実現を目指して～

いわき市男女共同参画センターは平成17年4月に市総合保健福祉センター内に開所し、これまで業務を行ってまいりましたが、令和5年度の行政組織改正に伴い、人権、多文化共生等の業務を一元化し、令和5年4月から新たに「男女共同・多文化共生センター」として開所します。

これまでの男女共同参画や女性活躍推進に関する事業に加え、人権擁護やユニバーサルデザイン、市内居住外国人との共存を図る多文化共生に関する事業の集約を図り一体的に取り組むことによって、性別や年齢、人種、国籍、障がいの有無等にかかわらず、誰もが互いの個性を尊重し、多様な人材が活躍できる「多様性社会」の実現を目指します。ぜひ、皆さんもお立ち寄りください。

- 場 所：いわき市文化センター1階(〒970-8026いわき市平字堂根町1番地の4)
- 開所日時：月～金曜日 8時30分～17時15分  
※土・日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/3)は休所。
- 電 話：0246-41-9201
- F A X：0246-41-9202



※ 上記に合わせて、(公財)いわき市国際交流協会の執務室が男女共同・多文化共生センター内に移転します。  
詳しくは、(公財)いわき市国際交流協会 電話0246-22-7409へお問い合わせください。

## 令和4年度事業報告

## 「男女共同参画の日」講演会

日時：令和4年11月13日(日) 14:00～  
場所：いわき市文化センター 大ホール



## 知ってほしい性の多様性

～LGBTと子どもたち～

●講師 / 一般社団法人にじーず  
代表 遠藤 まめた氏



遠藤さんの実体験や子どもたちの状況を踏まえた分かりやすいお話に参加者からは「性について悩んでいた心が軽くなった」、「LGBTの話題が出たとき、自分がすべきことや対応の仕方を考えるきっかけとなった」、「一人ひとりが個性をもっと理解することが大切と感じた」などの感想をいただくなど大変好評でした。

## 転入女性交流のつどい

日時：令和4年10月4日(火)、12月6日(火) 10:15～  
場所：いわき産業創造館 企画展示ホール

「おしゃべり交流会」、「クリスマス交流会」が開催されました。参加者は日常生活や育児の話題などで和やかに懇談し、親睦を深めていました。



## イクボス養成講座

日時：令和4年12月20日(火) 13:30～  
場所：いわき市生涯学習プラザ 大会議室

### 第1部 講演会

## 「イクボスで職場が変わる

～男女ともに活躍できる、選ばれる職場となるために～

●講師 / NPO法人ファザーリング・ジャパン ファウンダー・代表理事 安藤 哲也氏



### 第2部 先進取組事例等発表

●株式会社東日本建設コンサルタント 総務部長 鈴木 和也氏

●アルプスアルパイン株式会社いわき事業所

総務部 いわき総務1課長 星 隆之氏

ブランドビジネス事業推進室 深谷 阿津子氏

ワーク・ライフ・バランスや女性活躍、男性育休などの多様性推進と働き方改革の必要性等を学びました。講演後は、市内の企業による先進取組事例発表が行われ、参加者からは「イクボスのもたらすメリットを知ることができた」、「実体験を元に話をしているので説得力があり楽しく聞けた」、「人生を見直すきっかけとなった」などの感想をいただきました。



# 男女共同参画の日

男女共同参画についての理解と関心を深めるため、令和4年11月13日(日)いわき市文化センターで

## 男女共同参画に関する川柳 入賞作品

279人の市民の皆様から、603句のご応募をいただきました。小学生の部、中学生の部、高校生の部、大学生・一般の部の各部門ごとに厳正なる審査を行い、力作ぞろいの中から最優秀賞、優秀賞、佳作、審査員特別賞、学校賞を決定しました。

小学生の部			中学生の部		
<p><b>優秀賞</b> 空き時間 リモートパパが ママになる 【湯本第一小学校六年】</p>	<p><b>優秀賞</b> ぶった斬り ゴロゴロ野菜 パパのカレー 鈴木 棟愛さん 【郷ヶ丘小学校四年】</p>	<p><b>最優秀賞</b> 大チャンス 4番は女子だ 打ってくれ 深井 蓮太さん 【錦小学校六年】</p>	<p><b>優秀賞</b> 「ただいまー」 母の声する 夜8時 山野 遼彩実さん 【錦中学校三年】</p>	<p><b>優秀賞</b> 家事分担 負担半分 笑顔は倍 齋藤 琴音さん 【ふたば東洋園中学校三年】</p>	<p><b>最優秀賞</b> 夕飯づくり 二人の会話 二人の時間 佐々木 杏子さん 【中央台北中学校三年】</p>
<p><b>審査員特別賞</b> 父作る 料理に母も 舌つづみ 小磯 菜々実さん 【小名浜東小学校四年】</p>	<p><b>佳作</b> 暑い夏 ママはゴロゴロ パパ働く 浜尾 聖羅さん 【湯本第三小学校二年】</p>	<p><b>佳作</b> 大かぞく わがやのどんとう とうばんひょう 木村 音海さん 【湯本第三小学校二年】</p>	<p><b>佳作</b> お買い物 父にたのむと 高い物 佐々木 理奈さん 【中央台北中学校一年】</p>	<p><b>佳作</b> 登下校 日替わり送迎 父母、祖父母 川嶋 暖大さん 【ふたば東洋園中学校一年】</p>	
高校生の部			大学生・一般の部		
<p><b>優秀賞</b> タブレットに 小麦粉付きの 父の指紋 辨野 空さん 【福島工業高等専門学校二年】</p>	<p><b>優秀賞</b> さりげなく 皿洗ひする パパすてき 洲崎 沙弥さん 【小名浜海星高等学校二年】</p>	<p><b>最優秀賞</b> 味噌汁の 具材でわかる 今日のシェフ 熊谷 莉音さん 【小名浜海星高等学校二年】</p>	<p><b>優秀賞</b> 婆と爺 食事当番 交替で 吉田 作衛さん</p>	<p><b>優秀賞</b> 分け合えば 喜び2倍 家事育児 石川 由佳子さん</p>	<p><b>最優秀賞</b> 共稼ぎ 妻の愛車は ダンプカー 小澤 健一さん</p>
	<p><b>佳作</b> 美味いか？と 聞いてくる父 いい笑顔 櫻 陽大さん 【小名浜海星高等学校二年】</p>	<p><b>佳作</b> 作りだす 十人十色で 良い未来 伊藤 茉理亜さん 【小名浜海星高等学校二年】</p>	<p><b>審査員特別賞</b> うで時計 はずして子らと 血あらい 加茂 隆弘さん</p>	<p><b>佳作</b> 私にも 趣味はあるけど 家事の次 蛭田 紀子さん</p>	<p><b>佳作</b> 育休は 新米パパの 当たり前 川嶋 綾さん</p>

### 学校賞

市立小川小学校・市立大浦小学校・市立中央台北中学校・県立小名浜海星高等学校

### 講評

コロナのニュースもだいたい下火になった昨今、市民の皆様のご生活も久しぶりに明るい日常が復活して、喜ばしい限りです。今回の応募作品には、それらの反響が見られ、昨年より楽しい家族絵が数多く詠まれておりました。一つ一つの家族は、皆ワンチーム、それぞれの持ち場、ポジションをキャッチし、楽しいファミリーを築いておられる、そんな日常が心の中に浮かぶ川柳が目につきました。明るい家庭が明るい社会の源となります。より明るいいわき市を目指しましょう。

川柳選考会審査員 真弓 明子

11月の第2日曜日を「男女共同参画の日」と定め、「男女共同参画に関する川柳や写真」を募集しました。「男女共同参画の日」事業として、川柳・写真の入賞者の表彰式や講演会などを行いました。

## 「男女共同参画に関する写真」入賞作品

14点のご応募をいただきました。厳正なる審査を行い、入賞作品を次のとおり決定しました。

最優賞



【大すきなおふろそうじ】 赤井小学校2年 羽賀 聖奈 さん  
いつもはちとははでおふるとうばんのやくわりぶんとんをしています、夏休みはわたしもとうばんしました。

佳作



### 「うちの水筒奉行」

ふたば未来学園中学校3年  
齋藤 琴音 さん

私の家の朝は、家族全員役割が決まっています。弟は家族の水筒を用意する係です。毎日本当に助かっています。



優秀賞



### 「兄弟で初めてのカレー作り」

ふたば未来学園中学校1年 川嶋 暖大 さん

弟が小学一年生になったので、両親のために初めて一しょにカレーを作りました。喜んでもらえました。

審査員特別賞



### 「次、わたしね」 深野 初美 さん

お父さん、爪切りお願いしまーす!わたしたち全部の指で80本、どれから切るのかな?わたし先がいいなあ。

講評

男女共同参画について、写真で表現するのはとても難しいことです。今回の受賞作品は、家族の健康を守るための大きな笑顔、真剣な表情など、その被写体の気持ちが良く表現できていたと思います。相手を思いやる気持ちに共感しました。

写真選考会審査員 加藤 藤子

※令和5年度の「男女共同参画の日」は11月12日(日)です。川柳・写真は7月頃から募集する予定ですので、たくさんのご応募をお待ちしております。

# いわきの さんかくさん

～いわきの“さんかくさん”とは？～  
いわきで男女共同参画を推進する活動をしている人。



小泉園  
小泉 昌男  
(こいずみ まさお) さん  
彰子(妻)  
(あきこ) さん  
美砂子(母)  
(みさこ) さん  
ご家族

**Q** ※家族経営協定を結ぶきっかけは何ですか？

**A** 結婚して、妻が農業を手伝うことになった時に、自営業の家族は給料や労働条件があいまいなので、良い方法はないかな、と県の農林事務所の方に相談したのがきっかけです。平成26年に私と妻と母の三人で協定を結びました。

※「家族経営協定」とは

家族で取り組む農業経営において、構成員個々が生活との調和を図りつつ、やりがいを持って仕事に取り組むことができるよう、経営目標を明確にし、経営方針、担当部門分担、休日、労働報酬、収益配分、家事分担等を家族内の話し合いにより取り決めるものです。

**Q** 協定を締結して良かった点は？

**A** 共同経営者であることの認識ができて、言いたいことが言いやすい環境になったこと、農業者年金の保険料の優遇措置が受けられるようになったこと、家事も仕事に組み込まれたので、家事のために仕事を切り上げる時も遠慮なくできるようになったことなどがあります。毎月、お給料が支払われるので安心して働けます。

**Q** 家族関係でどのような変化がありましたか？

**A** お互いに感謝する気持ちができたと感じます。会話も増えました。協定で朝食、夕食時にミーティングをすることとしています。

**Q** 小泉さん独自の条項は？

**A** ミーティングの時間を設けること、農繁期、農閑期の労働時間の変動について取り決めたことです。

**Q** 導入を考えている方にアドバイス

**A** 無理のない程度で、あまり細かく決めない方がいいと思います。協定には農林事務所の方も立ち会い、定期的に協定書の変更がないか確認してくれますので、若い農家さんはぜひ検討してみてください。

【相談窓口】福島県いわき農林事務所 経営支援課 (TEL: 0246-24-6162)

### 編集委員の感想

明るい笑顔あふれる  
素敵なお家族です。  
愛情に満ち、助け合っ  
て作られたお米はとて  
美味しいです。

### 私のおすすめの一冊



おいしいまほうのたび  
あさごはんのたね

小林 由季 作・絵 ニジノ絵本屋

子どもたちに「食」の大切さを伝え、「農業」に興味を持ってもらえる魅力いっぱいの絵本です。

### いわきのさんかくさん 募集

男女共同参画センターでは、「いわきのさんかくさん」を募集しています。  
自薦・他薦は問いません。  
※詳しくはセンターまで

## wing

いわき市男女共同参画情報紙ーウイングー  
vol.58 2023年3月 発行

編集長：加藤 藤子  
編集委員：小林美智子 三戸花菜子  
鈴木かおり 芳賀 順子



▲今号の協力者  
NPOこみゅーん  
左から草野さん、岩崎さん

あなたもwingに  
参加してみませんか。  
ご意見・ご感想を  
ぜひお寄せください。  
次回は10月発行です。

表紙写真：芳賀順子

発行：いわき市 市民協働部 男女共同参画センター  
〒973-8408いわき市内郷高坂町四方木田191番地  
tel.0246-27-8694 fax.0246-27-8641  
E-mail: danjokyodosankaku@city.iwaki.lg.jp

いわき市男女共同参画センターでは、男女共同参画社会についての啓発、人材育成、情報収集・提供、活動・交流支援を行っています。

令和5年4月から  
いわき市男女共同・  
多文化共生センター  
として  
いわき市文化センター  
1階に移転します。  
詳しくはP4をご覧ください。



見やすく読みまちがえにくい  
ユニバーサルデザインフォントを  
採用しています。